

伏古本町連合町内会定期総会・地区交流会が終了



四月二十六日(金) 伏古記念会館において、平成二五年度第二八回定期総会・地区交流会が開催されました。

当日は、あいにくの肌寒い天候の中、総会には八〇名、地区交流会には一〇七名の出席者を迎えて行われました。

総会では、北栄東町内会副会長 木村哲也氏が議長に選任され、平成二四年度事業報告・収支決算報告・監査報告に続いて、平成二五年度活動方針・各部活動計画及び収支予算が事務局より提案され、慎重な審議の結果、原案どおりそれぞれ承認されました。

また、定期総会に引き続き、地区交流会には、札幌市東区長内藤一男様をはじめとした東区役所の幹部の方や関係団体の代表など多くのご来賓をお招きして終日なごやかな雰囲気の中で地区交流会が行われ、盛会うちに終了いたしました。

平成25年の活動がスタート!!

③地域の活性化と振興発展のため、地域情報を広く周知するたに「葱ぼうず」や事象に対応したタイミングの良い「三

④新入学児童、園児の交通事故防止運動と「交通安全事故ゼロ」を目指して四期四〇日の交通安全運動と街頭啓発、児童生徒の登・下校時の不審者変質者から守る活動を推進致します。

⑤安心安全なまちづくり協議会の充実を図り、孤独死を防ぐ見守り活動などを各種団体との連携による活動を推進し、特に月一回見守り活動の日として推進致します。

平成二五年度も各種団体と連携を図りながら、単位町内会の活動を主体としてつ次の項目を重点として活動を推進してまいります。

伏古本町連合町内会は、地域住民自治組織の連合体として、地域の発展を図り、安心安全で明るく住み良いまちづくりを目指して力強い活動を展開してまいります。

平成二五年度 活動方針



⑥女性の活動の乳幼児対象の「ふれあい広場」「健康づくり」「食生活改善」「福祉のまち推進センター」などの活動に協力し、健康と福祉の向上に努めます。

⑦地域の総力を結集して継続実施している「伏古本町サマーフェスティバル」をはじめ、平成二五年度も各事業を積極的に推進し、地域の交流と連携を強く推進致します。

二階報の発行により、住民のニーズを尊重しながら、青少年の健全育成、非行防止運動などへ協力致します。

第9回サマーフェスティバル

7月20日(土)・21日(日)

伏古公園内特設会場(伏古1条2丁目)

フリーマーケット出店者募集中!

申込締切 / 7月12日(金)

(申込先)

各町内会・自治会・伏古本町まちづくりセンター

平成25年度

伏古本町連合町内会行事予定

6/21(金) 役員会・理事会
6/21(金) サマーフェスティバル第1回実行委員会
7/6(土) 地域ふれあいコンサート(伏古小学校)
7/10(水) 夏の交通安全市民総ぐるみ運動(街頭啓発)
7/17(水) 総ぐるみ運動(街頭啓発)
7/13(土) さわやか健康まつり(モエレ公園)
7/20(土) 第9回サマーフェスティバル(伏古公園) ~21(日)
7/20(土) 夏の清掃運動実施期間 ~26(金)
8/ サマーフェスティバル反省会及びご苦労さん会
8/29(木) 女性部日帰り研修会
9/7(土) 役員・理事一泊研修会・交流会(下川町) ~8(日)
9/15(日) 第12回敬老ふれあいお食事会 (苗穂本町地区センター・法蘭寺)
9/16(月) 第12回敬老ふれあいお食事会 祝日 (ふしこ地区センター・伏古記念会館)

9/ 東区クリーンさっぽろ推進協議会、施設見学会
9/ 環境部、施設見学会又は研修会
9/21(土) 秋の交通安全市民総ぐるみ運動(街頭啓発2回) ~30(月)
9/29(日) 秋の清掃運動実施期間 ~10/27(日)
9月又は10月 安心安全研修会及び安心安全パレード
11/14(木) 冬の交通安全市民総ぐるみ運動(街頭啓発) ~23(土)
11/ 防災施設見学会
11/24(日) クリーンさっぽろ衛生推進員研修会
12/ 役員・理事会
12/ 年末夜間パトロール(地区内一円)
26年
1/ 新年交例会



第71号

伏古本町連合町内会だより

葱ぼうず

題字:佐藤 肇

まちづくりセンター内
札幌市東区伏古
3条3丁目2-10
電話 784-5534

【発行責任者】

中村 忠義

【編集責任者】

佐々布 哲男

【印刷所】

渡辺プリント

人にやさしい
地域にやさしい
まちづくり
伏古本町連合町内会

お気軽にご相談ください!

行政相談委員

困ったときは、ご相談ください



「行政相談員」はあなたの身近な相談相手です。

【総務省行政相談委員】

金子守治(本町2条6丁目

1-3 TEL 781-1773)

平成24年度 事業報告

活動方針に基づき、各町内会をはじめ関係団体と連携しながら活動推進し、4月から4期40日の交通安全運動と街頭啓発、女性部主体の伏古本町ふれあい広場、定期総会と地区交流会を開催しました。5月から各小学校の集団下校訓練を実施、7月には、地域の夏の一大行事として定着した第8回伏古本町サマーフェスティバルを開催、12月には見守り活動への意識啓発のために、各町内会福祉担当者を対象に説明会を実施し、年が変わり1月に伏古本町連合町内会新年交礼会を開催しました。また関係団体実施の地域ふれあいコンサート、敬老ふれあいお食事会等への運営に協力したほか、東区さわやか健康まつりに多数参加するなど、関係団体と連携しイベントの充実を図り、防災施設見学会等内容を改めて実施し、事業実施は会議等含めて延93日、112件でした。

伏古本町連合町内会 平成24年度 一般会計収支決算

(単位:円)

【収入の部】 合計 ¥10,203,921

繰越金	1,162,202	平成23年度から繰越	負担金	970,000	サマーフェスティバル町内会負担金
市交付金	3,179,240	連合町内会及び単位町内会助成金	協賛金	260,000	サマーフェスティバル協賛金
会費	1,003,000	連町会費	売上金	2,875,690	サマーフェスティバル販売代金
広告料	119,790	広告紙広告料	印刷機使用料	102,000	
助成金及び交付金	415,030	日赤・共同募金・東区元気まちづくり助成金等	雑収入	116,969	預金利息・寸志等

【支出の部】 合計 ¥9,463,528

町内会助成金	2,090,440		各部活動費	5,598,806	
総務部費	1,614,282		福祉部	411,648	東区社協貸助金等及び活動費
会議費	758,189	定期総会・交流会・新年交流会等	環境部	94,585	グリーンさっぽろ負担金及び活動費
負担金及び交付金	452,250	連町協・さわやか健康まつり・慶弔費等	防災部	124,746	東区防火委員会負担金及び活動費
需要費	351,143	連町だより・消耗品費	防犯部	174,794	防犯協会負担金及び活動費
役務費	52,700	通信運搬費	交通部	41,000	交通安全母の会助成金及び活動費
備品費	0	備品購入費	女性部	315,360	東区連町女性協負担金及び活動費
予備費	160,000	ジャンパー購入	町内会活動費	4,436,673	総務費・イベント費・会場費・出店費・交通費

収入合計 ¥10,203,921 - 支出合計 ¥9,463,528 = 平成25年度繰越金 ¥740,393

伏古本町連合町内会 平成24年度 積立会計収支決算

(単位:円)

繰越金	3,906,714	積立	0	取崩し	0	利息	954	合計・平成25年度繰越	3,907,668
-----	-----------	----	---	-----	---	----	-----	-------------	-----------

※ 予算額、増減額は紙面の都合で省略し決算額のみ掲載いたしました。



社会医療法人社団 三草会

クラーク病院

院長 門 司 順 一

診療科目 整形外科・リハビリテーション科・内科・循環器内科
消化器内科・泌尿器科・リウマチ科・麻酔科
※ 整形外科 土曜日は16時30分まで診察受付

〒065-0042 札幌市東区本町2条4丁目8番20号
TEL(011)782-6160 FAX(011)782-4850

関連施設
・千歳桂病院(精神科・内科 248床)
・札幌市東区第2地域包括支援センター
・札幌市東区介護予防センターなえぼ
・訪問看護ステーション「アシスト」
・介護老人保健施設「もえれパークサイド」「りらく」
・小規模多機能ホーム「緑陽」
・グループホームモエレのお家「北大館」ほか16施設
・デイサービスセンター「初恋」ほか5施設

医療法人社団 大蔵会
札幌佐藤病院

http://www.s-sato-hp.jp

理事長・院長

佐藤亮蔵

診療科目 精神科・神経精神科・内科・心療内科・
整形外科・歯科・小児歯科・歯科口腔外科

診療時間/平日 9:00~17:00 土曜 9:00~12:00
休診日/日曜・祝日

札幌佐藤メンタルクリニック 札幌市東区北24条東15丁目1-7
スリール MOTOMACHI 1階

関連施設

前田記念ケアホーム・グループホーム 翔
就労支援センター めぐみ

<単身生活者向け住宅> <高齢者対応住宅> <通所介護事業所>
スリール伏古1号館 絆・スリール手箱 デイサービスセンター友愛
スリールふしこ5号館(2F/3F) スリール伏古2号館 <訪問看護ステーション>
スリール18(3F~5F) スリール伏古3号館 あすか
クレスト元町 スリール37・スリール栄町 <訪問介護事業所>
<高齢者専用賃貸マンション> スリール18(6F~10F) スリール/ライフアシスト
スリールMOTOMACHI スリールふしこ8号館 <福祉用具貸与販売>
新和食カフェ 温(おん) 大蔵サポート

札幌市東区伏古2条4丁目10番15号
TEL.011-781-5511 FAX.011-781-5594



なお、七月一日(水)から十九日(金)までの一〇日間、全道一斉に「夏の交通安全市民総ぐるみ運動」が展開されます。

を、対象に街頭啓発を継続してまいりますので、ご理解とご協力をお願いいたします。



春の交通安全街頭啓発



交通安全ゼロを願う「春の交通安全市民総ぐるみ運動」が実施期間中に、伏古本町地区で四月八日(月)十五時からプライスマート前(本町二条六丁目)四月十一日(木)十四時からラルズストア前(伏古六条三丁目)で街頭啓発を実施しました。

伏古本町連合町内会、交通部や各町内会の役員をはじめ伏古本町地区交通安全関係団体(地区交通安全指導員・交通安全母の会・交通安全協会・交通安全運動推進委員会)など多くの方々が交差点を中心に、横断幕や交通安全の旗を持って安全運転を呼びかけました。

単町の新会長 決まる!

4月末までに伏古本町の各単位町内会の定期総会が開催され、役員改選が行われました。この内、次の4町内会の会長が決まりました。

- ・共栄西/遠藤 武夫
- ・北栄西/八木 将之
- ・伏古第2団地/本間 修
- ・札幌刑務所/洲川 智弘

平成25年度 市長表彰・区長表彰受賞者



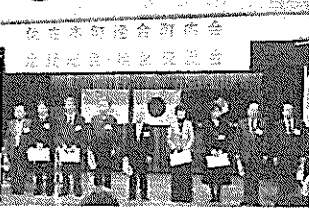
おめでとう
ございます

市長表彰受賞者

- ・谷野 昭一 様 (伏古第3町内会)
- ・吉村 弥雄 様 (伏古第6町内会)

区長表彰受賞者

- ・大橋 梯子 様 (東伸町内会)
- ・鍛冶澤弘子 様 (東伸町内会)
- ・高橋 力男 様 (東苗穂中央町内会)
- ・佐々木富男 様 (東苗穂中央町内会)
- ・福岡 憲男 様 (東苗穂中央町内会)
- ・(故)秋山 明雄 様 (東苗穂中央町内会)
- ・寿美 勇治 様 (伏古団地自治会)



総会終了後、町内会において長年地域の発展と町内会活動に貢献された方に市長と東区長から感謝状が授与されました。受賞された方は次の通りです。

伏古本町まちづくり センターで 待っています!

◆ 伏古本町地区で新しく活動を始めたい方や広報誌「葱ぼうず」に載せたい記事などがございましたら是非、下記までご連絡ください。お待ちしております!!

【連絡先】東区伏古3条3丁目2-10
Tel.784-5534
Fax.784-2530

みなさま、こんにちは。
森 善寛でございます。
まちづくりの
お役にたてるよう努力して
まいりますので、よろしく
お願いいたします。



お元気で... ありがとうございます
そして 就任しました...
よろしくお願ひいたします



前 西崎弘司所長と嶋津支援員

まちづくりセンター職員人事移動
前 西崎弘司所長に
替わり、森 善寛所長が
就任いたしました。
また、嶋津則子支援員が替わり
肴倉由美支援員にお世話に
なります。今後とも今まで
同様よろしくお願ひ
いたします。

御祝儀・御法要・折詰・弁当

御料理仕出しの御用命は多少にかかわらずうけたまわります。

札幌市料理仕出し業組合加盟店
御料理仕出し

中西

札幌市東区伏古8条3丁目 TEL(代)784-8000

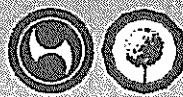
内科・神経科・胃腸科

三浦医院

院長 三浦 敬一郎

東区伏古6条4丁目1-12
TEL: 781-1214

協会・街夏会の御予約承っております



巴寿司

本店

札幌市東区伏古4条3丁目4-23
TEL(代) 781-2345

■営業時間
・AM11:30~PM10:00(ラストオーダー)
・定休日/毎週月曜日

「地域に根ざした、豊かな医療と福祉を創造する」



医療法人社団 豊生会

理事長 星野 豊

地域医療の中核として

循環器科・消化器科・呼吸器科・内科・リハビリテーション科・人工透析・回復期リハビリ

東苗穂病院

784-1121

すこやかな自立と健康生活のために

入所・短期入所・通所リハビリ

介護老人保健施設

ひまわり

781-8800

様々なスタイルの在宅支援施設

東苗穂訪問看護ステーション

居宅介護支援事業所 ひまわりネットワーク

グループホーム すぎの子

グループホーム すぎの子の家

デイサービスセンター きらら伏古

デイサービスセンター つむぎの家

デイサービスセンター サンシャイン

デイサービスセンター きらら東苗穂

総合支援センター はつらつ当別

東苗穂たんぽぽクリニック

札幌市東区東苗穂3条1丁目2-18

http://www.houseikai.or.jp/

會長 白石 奎一

會長 横山 守

業です。昨年は大人、子供あわせて約一三〇人が参加し、デリバリーのジンギスカン、生ビール、子供縁日、盆踊り、ビンゴゲーム等で盛り上がりました。

毎年五月には恒例の花植えを実施しています。この事業は平成二二年に歩道等の花壇美化運動に貢献したとして市長表彰を受けています。

八町内会連絡会(東伸、若竹、

今年度は連合町内会が三年計画で進めている「災害に備えた日ごろの支え合い活動」の最終年となります。遅ればせながら当町内会も具体的な体制作りを急がなければと考えています。

私どもは高齢者、要支援者の安全と災害に強い町内会づくりが出来るように頑張つてまいります。

今後とも東伸町内会をよろしくお願いいたします。



今後とも東仲町内会をよろしく願います。

その後、文化部・衛生部は廃止され、総務部・会計部・防災部・環境部・福祉部・女性部が加わり、現在十二名の役員です。平成二〇年に横山が九代目の会長に就任し現任に至っています。

一月を除く毎月六日午後七時から苗穂本町地区センターで班長連絡会を開催し、地区一の班長さんと十二名の役員が加わり各種連絡報告並びに「広報さつぽろ」と「回覧板」を班長さんに渡しています。

町内会の行事としては、新年会・定期総会・新入児童へ贈り物・ぶどう狩り等のレクリエーション・子どもクリスマス会等です。「ひとりの不幸もみのがさない住みよいまちづくり全道運動」にそって我が町内会も災害時は「向こう三軒両隣」互いに支え合う人の力を大切に、をモットーに見守り・安否確認

は七五歳以上の後期高齢世帯（同居・近居は含まず）を対象とし、支援者は班長さん・役員・民生委員が担当。とくに三名の班長さんには「福祉マップ」に基づき、後期高齢世帯の安否確認の為に毎月の広報さっぽろは手渡しして頂くようお願いしています。また、班長さんは毎年変わるために、見守り・安否確認など支え合いや助け合いの意識の輪がどんどん広が、「いつもと違う」という小さな変化に気付く敏感さを持つ人たちの町内に成る事を願っています。

伏古本町連合町内会で作成した救急情報カードは民生委員が敬老ふれあいお食事会の出欠確認の時に配布しています（渡し済み世帯は含まず）。

最終的には「広げよう地域に根ざした思いやり」であふれる町内会を目指しています。

総会を開催

伏古本町地区社会福祉協議会の総会が本年五月三十一日(金)に伏古本町まちづくりセンターで開催されました。

今年度の事業計画では、地区活動助成事業として、高齢者福祉対策関係事業、児童・青少年育成及び子育て支援策、関係事業、各地域内(単町)の見守り活動の実施、特に平成二三年度から見守り活動を展開し、昨年度から全年度で十七町内会を目標とし、今年度中四町内会で実施を目指し、昨年度の十二月に福祉担当対象者に説明会を開催。全町内で実施に向けて連町福祉部と連携して活動を進めている。

福祉のまち推進センター事業では、福祉ボランティアの育成、各種団体・関係機関との連絡調整、見守り安否確認強化促進等、ふれあいお食事会の積極的活動内容を連町広報紙「葱ぼうず」に掲載して賛助力を増強、各種募金等諸運動へ協力する。高齢者の引きこもり防止などため詐欺悪徳高利貸からの被害防止や火災盗窃犯罪意識周知と連携を図る。

源流
2013

この四月に、伏古本町まちづくりセンター所長に着任しました。森 善寛でございます。着任以来、さまざまな活動の場を拝見し、また、総会・交流会などに出席しておりますが、地域の皆様が、伏古本町地区について取り組んでいることに、深いところで、

さて、国立社会保障・人口問題研究所（厚生労働省）に設置された国立の政策研究機関が三月に発表した資料では、中央区を除く九区及び札幌市全体は二〇二〇年（平成三二年）頃から人口減少に突入すると推計されております。

このような時代に向けて、右肩上がりを前提とした社会構造は転換を迫られますが、地域のなかで、方々が、コミュニケーションを図りながら、様々な課題への認識を共有し、解決に向かつて協力していくことは、ますます重要になっていくものと考えます。

伏古本町連合町内会及び各団体では、夏祭り

などのイベントの企画・運営のほか、交通安全見守り活動、青少年の健全育成、健康づくりといった日々の地道な活動も行っておりますが、まちづくりセンターとしては、共に考え、行動し応援して、おくことが使命と考えております。最後に、お住まいの方だけではありません。通学等で伏古本町地区にご縁のある皆様も、お気軽に当まちづくりをご利用いただきたいと思っております。暮らしやすいまちづくりに貢献してまいりたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願いたします。

伏古本町まちづくりセンター
所長 森 善寛

多雪で極低温と雪崩けが近く、桜の開花も例年になく遅れました。六月に入り二三年ぶりに夏日の連続で遅れた農作物の成育が平年並みになることを期待しております。

六月に「急ほうず」第七一号の編集会議（常任理事会）を開催しました。如何に連町や単町の活動を紹介できるかを主題に検討しました。先ずは活動を紹介することが先決で、七月に入り各種行事が開催されますが、何と言つても夏の最大行事伏古本町サマーフェスティバルを成功させる計画と、短い夏を地域の人と共に楽しむことで住み良いのをしようとするものです。

（総務部長）佐々布